

平成19年9月11日

各位

朝日生命保険相互会社

**ディスクロージャー資料（「朝日生命の現状 2007」「業績のあらまし 2007」）
の訂正について（お詫び）**

朝日生命保険相互会社（社長 藤田 譲）は、ディスクロージャー資料（「朝日生命の現状 2007」「業績のあらまし 2007」）におきまして、記載の数値等の一部誤りがあることが判明いたしました。お詫び申し上げますとともに、謹んで訂正させていただきます。つきましては、別紙（次頁）の正誤表を当該冊子に差込いただきますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

今後、このようなことが二度と起こらないよう、チェック体制を強化し、再発防止に努めてまいります。

記

● 訂正箇所

◆朝日生命の現状 2007

- P7 平成18年度の保険金・給付金のお支払い状況について（本文9～10行目）
お支払いの対象とならなかった保険金・給付金の主な内訳の件数
- P37 直近5事業年度における主要な業務の状況を示す指標
平成18年度 総資産
- P39 【資産および負債・純資産の概況】（当該項目の2～3行目）
有価証券の額
- P77 在籍・採用状況
平成16年度採用数 営業職員（男子）（女子）
- P93 重要な会計方針 平成16年度、平成17年度、平成18年度
消費税関連の項目名
- P139（1）有形固定資産の明細
当期減少額の平成18年度合計

◆業績のあらまし 2007

- P4 平成18年度の保険金・給付金のお支払い状況について（本文9～10行目）
お支払いの対象とならなかった保険金・給付金の主な内訳の件数
- P20 直近5事業年度における主要な業務の状況を示す指標
平成18年度 総資産

※なお、弊社ホームページ上にもディスクロージャー資料をPDFファイルにて掲載しておりますが、こちらにつきましては正しい記載に訂正いたしました。

以上

「朝日生命の現状 2007」正誤表

○ P7 平成18年度の保険金・給付金のお支払い状況について（本文9～10行目）

お支払いの対象とならなかった保険金・給付金の主な内訳の件数

誤	正
主な内訳は、告知義務違反による解除が1,023件、免責事由に該当したものが461件、支払事由に該当しなかったものが4,486件等です。	主な内訳は、告知義務違反による解除が1,023件、免責事由に該当したものが462件、支払事由に該当しなかったものが4,485件等です。

○ P37 直近5事業年度における主要な業務の状況を示す指標

平成18年度 総資産

(単位：百万円)

誤	正
6,304,099	6,304,009

○ P39 「資産および負債・純資産の概況」(当該項目の2～3行目)

有価証券の額

誤	正
このうち有価証券は4兆1,556億円(総資産に占める割合65.9%)、・・・	このうち有価証券は4兆1,566億円(総資産に占める割合65.9%)、・・・

○ P77 在籍・採用状況

平成16年度採用数 営業職員 (男子)(女子)

誤	正
営業職員 8,964名 (男子) 197名 (女子) 8,767名	営業職員 5,364名 (男子) 165名 (女子) 5,199名

○ P93 重要な会計方針 平成16年度、平成17年度、平成18年度

消費税関連の項目名

誤	正
消費税の会計処理方法	消費税等の会計処理方法

○ P139 (1) 有形固定資産の明細

当期減少額の平成18年度合計

(単位：百万円)

誤	正
18,352	12,228

「業績のあらまし2007」正誤表

○ P4 平成18年度の保険金・給付金のお支払い状況について（本文9～10行目）

お支払いの対象とならなかった保険金・給付金の主な内訳の件数

誤	正
主な内訳は、告知義務違反による解除が1,023件、免責事由に該当したものが461件、支払事由に該当しなかったものが4,486件等です。	主な内訳は、告知義務違反による解除が1,023件、免責事由に該当したものが46 <u>2</u> 件、支払事由に該当しなかったものが4,48 <u>5</u> 件等です。

○ P20 直近5事業年度における主要な業務の状況を示す指標

平成18年度 総資産

(単位：百万円)

誤	正
6,304,099	6,304,0 <u>0</u> 9